

地域子ども育成リーダー提案事業
「わくわくワークショップ」

参加者募集

西多摩地域で活躍するアーティスト「和太鼓の中山さん(和太鼓)、モンブランさん(マジック)、山田麻子さん(書道)」によるワークショップを開催します。

▽日時 平成29年1月22日(日)

●午前の部…午前10時～正午
●午後の部…午後2時～4時

▽場所 五日市地域交流センター13階

▽内容・対象

●午前の部

*Aコース…和太鼓、幼児～大人

*Bコース…マジック、幼児～大人

*Cコース…書道、小学校3年生～大人

●午後の部

*Dコース…和太鼓、幼児～大人

*Eコース…マジック、小学生

生活のしづらさなどに
関する調査(全国在宅
障害児・者等実態調査)
のお知らせ

厚生労働省からの委託で、在宅の障がい児・者の生活実態とニーズを把握するために、調査を行います。

調査員が12月上旬～中旬に、対象となる家庭を訪問します。で、調査に協力をお願いします。

▽問合せ 障がい者支援課障がい者相談係(直通558・1157)、厚生労働省調査担当(☎03・5253・1111)

～大人

*Fコース…書道、小学校3年生～大人

※コースごとに対象年齢が異なります(幼児は保護者同伴ですが、保護者も参加する場合は申込みが必要)。

▽定員 各コース20人(抽選)

▽費用 各コース100円

▽主催 あきる野市地域子ども育成リーダー

※この事業は、市との協働により実施します。

▽申込み方法 12月22日(木)(消印有効)までに、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス(任意)、参加コース(複数コースも可)をメール(件名は「ワークショップ申込み」)かはがき、電話で申し込んでください。

▽申込み ●メールの場合…地域子ども育成リーダー 持田(☎yumi.chi@pcnifty.jp)

●はがき、電話の場合…子ども政策課子ども政策係(〒197-0814 二宮350、直通518・7854)

▽問合せ 子ども政策課子ども政策係

給付金に関する
問合せ

専用窓口は
終了しました



臨時福祉給付金と障害・遺族年金受給者向け給付金の申請受付終了に伴い、問合せ専用窓口は、11月30日で終了しました。

給付金に関することや、やむを得ない理由で申請期間中に申請できなかった場合などは、生活福祉課にお問い合わせください。

▽問合せ 生活福祉課庶務計画係(直通558・1927)

募集 あきる野の匠

市の自然、歴史や文化から生まれ、先代から受け継がれてきた伝統の味、技法、熟練の技術などの継承者を「あきる野の匠」として認定し、匠の技などと「あきる野の匠」が手掛ける商品の魅力を発信していきます。

今後は、商品の需要拡大を図るとともに、匠の技などの承継につなげ、観光客の増加と郷土愛の醸成を図っていきます。

▽対象 市内に事業所を有し、次のいずれかに該当する方

●先代から伝わる特徴的な製法か技法を受け継いだ商品の製造・販売している方

●あきる野の自然、歴史や文化を生かした工芸技術、製造技術を承継している方

▽市からの支援 「あきる野の匠」が手掛ける商品とその商品を生み出す匠の技などを冊子にまとめ、市内外に発信します。また、市が主催するイベントに「あきる野の匠」が円滑に参加できるようにします。

▽その他

●申し込み締め切り後、内容を審査し、「あきる野の匠」に認定します。

●認定された方は、匠の技などを通じて、積極的に「あきる野の匠」のイメージの向上に努め、市が主催するイベントで、商品の展示・販売をしていただきます。

▽申込み方法 平成29年1月13日(金)(必着)までに、観光まちづくり活動課で配布する申請書に必要事項を記入し、送付するか直接窓口で申し込んでください。

※市ホームページからダウンロードできます。

インフルエンザに
注意しましょう

インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染すること

で起こる病気です。38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。

また、普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、せきなどの症状も見られます。子どもはまれに急性脳症を、高齢の方や免疫力の低下している方では

肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

▽感染経路・対策 主な感染経路は、せきやくしゃみによる飛沫感染です。

▽せき、くしゃみのエチケット ●普段からせき、くしゃみを他の人に向けて発しない

●せき、くしゃみが出るときはできるだけマスクをする

●手のひらでせき、くしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う

※感染者がマスクをすること、は、感染を抑える効果が高いといわれています。

骨密度測定会を
実施します

実施します



ードできます。

▽申込み・問合せ 観光まちづくり活動課ふるさと文化創生係(五日市出張所内、〒190-0164 五日市4-1、☎595・1135)

▽対象 市内在住・在勤の方(おおむね1年以内に骨密度測定を受けたことがない方)

▽定員 45人(抽選)

※30分ごとに15人測定

▽費用 無料

▽その他 測定は裸足になり、足のかかとで行うため、ストッキングの着用はご遠慮ください。また、健康手帳がある方はお持ちください。

▽申込み方法 12月11日(日)(消印有効)までに、はがきに「骨密度測定会」、住所、氏名、年齢、電話番号を記入

現在の骨の状態を知り、生活習慣を見直すきっかけにしてください。超音波での測定のため、妊娠中の方でも可能です。

▽日時 12月26日(月) 午後1時30分～3時

※測定時間は、午後1時30分、2時、2時30分の3回に

乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。

特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことが効果的です。

▽十分な栄養とバランスの取れた栄養摂取 体の抵抗力を高めるために、日頃から十分な栄養とバランスの取れた栄養を取りましょう。

▽人混みや繁華街への外出を控える インフルエンザが流行してきたら、特に高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、疲労気味、睡眠不足の方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出して人混みに入る可能性がある場合は、マスクをすることを心掛けましょう。

▽問合せ 健康課予防推進係(直通558・1191)

高齢者げんき応援事業

高齢者住宅サービスセンターでは、市内在住の65歳以上の方を対象に次の事業を実施します。

※受付時間…平日午前9時～午後5時

開戸センター
(☎550・2755)

▽ハーダンガー刺繍講座(初級) ノルウェー発祥のおしゃれな刺しゅうです。初めての方にも丁寧に指導します。

●日時…12月から平成29年5月までの毎月第2・第4火曜日午前10時～正午

●講師…古口あき子さん

●定員…10人(申込み順)

●持ち物…手芸用はさみ(ある方)

●費用…1回千円(材料費別)

萩野センター
(☎550・2722)

▽漢方医学から診た「こころとからだの健康セミナー」

「本当の健康とは何か」というお話と、つまようじで自分

し、郵送してください。

▽申込み結果 12月15日(木)以降にはがきでお知らせします。

▽申込み・問合せ 健康課健康づくり係(直通558・1183)

総合教育会議の開催

▽日時 12月22日(木) 午前10時

▽場所 市役所5階505会議室

▽内容 放課後児童対策について

▽その他 詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課

▽問合せ 企画政策課